

# 小さな店で使えるPOSレジがほしい その願いを「ネットレジ」が実現!

- こだわりのコーヒーとパスタ料理で人気のカフェ「SWEET」
- お客さまに満足してもらうには売上データの分析が不可欠
- 個人経営店でも使える「ネットレジ」と衝撃の出会い
- 商品別、時間帯別売上集計データなど多彩な機能に大満足

JR大井町駅前、品川区立総合区民会館「きゅりあん」の正面玄関入り口に小さな喫茶店がある。コーヒーやパスタが美味しいと評判のCAFÉ&BAR「SWEET（スイート）」だ。

コーヒーや料理、デザート類だけでなくビールなど各種アルコール類も用意しており、「落ち着いて過ごせるカフェならではの空間でゆっくりしたい」というお客さんが連日のように足を運ぶ。この噂は口コミで広まり、地元ケーブルテレビ局でも紹介されたほどである。

同店を経営するのは、吉田雅子（つねこ）オーナーだ。「おいしいコーヒーを皆さんに提供したい」との思いから、07年6月に当地にスイートをオープンした。「とにかく美味しいコーヒーと料理を」との思いが強く、

こだわりようは並大抵ではない。

10種類のコーヒー豆を使い分け本来の旨みを生かすことで、香りも味も格別。しかも、「自分好みの味を見つけてほしい」と、カスタマイズメニューを用意してクリームやシロップなどのトッピングも豊富に揃える。

料理へのこだわりも同様。人気のパスタは専門店にも引けをとらない品揃えで、素材には生メンを使うほどの気の入れようだ。「生メンではソースとの相性がはっきりしていて、組み合わせが難しい。今、お店で出しているパスタは試行錯誤の上で完成した自信作」と吉田オーナー。こうした思いが伝わってか、瞬く間に人気店へと成長した。

順風満帆にも見えるスイートの経営だが、吉田オーナーにも悩みがあった。以前、使っていたレジでは、時間帯別や商品別などの売り上げデータを分析できなかったことだ。

カフェとはいえ、メニューが豊富で料理やアルコール類も提供しているだけに、売り上げや仕入れ管理に手間がかかる。「今までのレジでは個別集計ができず、分析作業そのものが難しかった」と吉田オーナー。「本当にPOSレジが欲しかった」という。



TE-2500-15S

**■ネットレジ**  
**TE-2500-15S (スタンダードモデル) オープン価格**  
 ●本体表示:キャラクタ部16文字×2行、数値部10桁 液晶表示(バックライト付き) ●客用表示:数値部8桁 LED表示(取納式回転機構付き) ●プリント方式:印字部2シートサーマルプリンタ方式 ●印字速度約14桁/秒 ●印字桁数:レシート・ジャーナル各32桁(半角文字の場合) ●給紙方式:ドロップイン方式 ●外形寸法:(W)330mm×(D)360mm×(H)198mm (ドリア含む、客用表示を出したH240mm) ●質量約5.5kg(ドリア含む)  
**電子決済端末KT-10 オープン価格 (ストロークキー方式)**  
 ●本体表示:キャラクタ部16文字(半角)×2行、数値部8桁、液晶表示(バックライト付き) ●キーボード:テンキー、確定キー、訂正キー、ファンクションキーほか ●非接触型ICカードリーダー:フェリカカードリーダー/ライター ●外形寸法:(W)99×(D)203×(H)89mm、磁気カードリーダー部:(W)40×(D)132×(H)37mm (取り付け金具含まず) ●質量:約0.45kg(ケーブル、磁気カードリーダー部、ACアダプタ、乾電池含まず)

## ネットレジとの衝撃的な出会い

だが、「POSレジは100万円近くする」という話を聞いて、POSレジは諦めていた。そんな時に、たまたま見かけたのがカシオ計算機の「ネットレジ」だった。

スイートのすぐ近くにあり、「大きい店なのに下町の電器屋さんみたいで親しみやすい」と愛用していたヤマダ電器LABI品川大井町店を、別の用事で訪れた時のこと。最初、「他のレジに比べて機能が豊富なので驚いた」と、その印象を話す。

ネットレジは、「売上集計」や「電子決済」などの便利なサービスを中小規模の店舗でも実現できるレジスターだ。

いつも通りのレジ操作をするだけで、店舗の売り上げをサービス運営センターで自動集計。しかも、「売上金額」と「客数」は、パソコンやケータイメールでタイムリーに確認することができる。パソコンなら専用

ホームページで約30分ごとに自動更新。ケータイメールなら1日3回設定時刻に携帯電話へ自動配信してくれるという。

売上げ集計データの充実も見逃さない。帳票類は日報や月報はもちろん、商品別や時間帯別、部門別売上など16項目もの帳票をレジの精算と同時に自動作成してくれる。これらのデータは、グラフで見ることが可能(\*1)で、分析に効果を発揮する。他にも、レシートにクーポンやキャンペーン案内を簡単に印字できるのでキャンペーンの告知など販促活動にも効果的だ。

これだけの性能を備えながら、本体が10万円程度。これに毎月のサービス利用料約6000円(\*2)を加味しても、POSレジに比べてはるかに低コストで導入・運用が可能だ。

こうしたネットレジの利便性に、吉田オーナーはひと目惚れ。「とにかく欲しくて欲しくてたまらなかった」と笑う。

店頭でカタログなどを熟読すると共に、ヤマダ電機の法人担当者に実際の帳票サンプルを見せてもらい店に戻って検討したものの、購入はほぼ即決だったという。

## ネットレジに大満足のオーナー

ファーストインプレッションは間違っていなかったようだ。「使ってみて、その利便性を実感した。値段的にも全然、高くない」と力説する。

吉田オーナーが実際に利用しているのは、「商品別売上」「時間帯別売上」など。商品別売上集計では、日々の商品ごとの売り上げ推移を把握。仕入れに役立つ。「これまで手書き集計していた手間がゼロになった。販促関連ソフトなども使ってみたが、あくまでも税務を意識したもので、本当に知りたいデータが分か

らなかった。ネットレジで、それを解決できた」と大満足だ。

時間帯別売上集計は、手のすぐ時間を把握して納品や掃除に当てるなど細かなスケジュール管理に役立つとのこと。今後は前月実績との対比により、販促策も考えたいという。

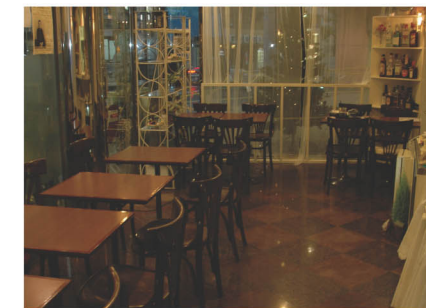
また「日報」も自動で作成されるので閉店後のもうひと仕事から解放されたこと満腹だ。

この他、ケータイメールも活用している。吉田オーナーは携帯への速報配信を15:00と閉店時の2回に設定。理由は、「お客さんがいる前でレジをチェックしたり、パソコンを開いて専用ホームページを見るよりも、携帯電話のメールでそっと確認する方が失礼はない」という心配りから。

こんな所でもネットレジの機能は役立っている。

そして、何よりも、こうした機能を通常のレジ操作と変わらずに使えることが魅力とも。「24時間365日のサポート体制がいいですね。私も一度利用しましたが、何かトラブルがあっても安心です。」また、クレジット端末もレジと一体化しているのでレジと端末の金額の2度打ちの手間もなく誤入力も防げると高評価だ。個店でも使えるPOSシステムがほしいという願いをかなえたネットレジ。吉田オーナーとスタッフ、スイートが地元根付いた憩いの場を提供していくためにも、その存在が不可欠であることは間違いなさそうだ。

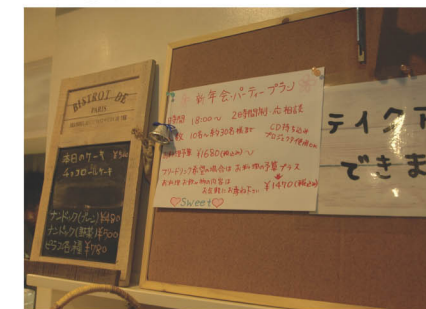
(\*1)一部、出力できないグラフもある  
 (\*2)ブロードバンド回線料金などは含まれません。



ゆっくりと落ち着いて過ごせるカフェならではの空間



このキッチンから、評判のコーヒーやパスタが提供される



メニューをはじめ、様々なディスプレイに手作り感が漂う



オーナーの人柄が、アルバイトの人達も気さくで人当たりがいい存在だ

〈店舗概要〉  
**CAFÉ&BAR「SWEET」**  
 東京都品川区東大井5-18-1  
 ●営業時間:10:00~22:00  
 ●定休日:不定休  
 ●座席数:28席  
 ●TEL/FAX:03-5462-3110

店名通り、スイーツ類も絶品だ。特にチーズケーキがお勧めという

〈導入担当店〉  
**ヤマダ電機 法人営業部**  
**LABI品川大井町営業所**  
 東京都品川区東大井町5丁目20-1  
 ●営業時間:10:00~22:00  
 ●TEL:03-5479-7557  
 ●FAX:03-5479-7566

LABI品川大井町店内のカシオ計算機コーナー。ネットレジの魅力が体感可能だ



今や、カシオのネットレジは吉田オーナーとスイートにとって不可欠な存在だ